

# 国際サービ`システム メンテナンスニュース

VOL.67

2005/12/31

国際サービ`システム(株)

月日が経つのも早いもので、2005年ももう直ぐ終わりです。今年も国際サービ`システムをご愛顧いただきありがとうございます。2005年も様々な出来事があったと思いますが、来年はどのような年になるのでしょうか？さて今回のニュースは例年どおり今年発行したニュースの概略をまとめてお話ししたいと思います。

## [VOL.56 逆ステアリングの話](#)

タノコバルコからリコールの届出があったこともあり、ラフタークレーンの特種機能である逆ステアリングについてご紹介しました。リコールの対策工事は実施済みとは思いますが、逆ステアリングスイッチなどラフタークレーン特種機能の操作には注意が必要です。

## [VOL.57 排気ガスの色から判断するエンジントラブルの話](#)

エンジンの排気ガスの色から判断するエンジントラブルについてご紹介しました。排気ガスが黒い場合は、エアクリナーの詰まりや排気ブレーキの作動不良が考えられます。排気ガスが白い場合はエンジン内部の摩耗や損傷が考えられ、多くの原因はオーバーヒートとオーバーランです。オーバーヒートを防ぐには、エンジン冷却システムの定期メンテナンスが必要なこと、水温計に注意して運転することも大切です。オーバーランを防ぐには、スピードを出し過ぎないことです。



## [VOL.58 自動車リサイクル法の話\(2\)](#)

今年の1月からスタートした自動車リサイクル法についてご紹介しました。

## [VOL.59 移動式クレーンの検査・点検の話](#)

移動式クレーンの検査・点検についてご紹介しました。吊上げ荷重が500kg以上の移動式クレーンについては、定期自主検査(年次点検・月例点検)を行わないと法令違反になりますので必ず行ってください。



国際サービ`スでは、建機工の講習受講者がプロの目で点検を行っていますので、是非ご用命ください。

## [VOL.60 移動式クレーンの定格総荷重表の話](#)

皆さんよくご存知の定格総荷重表についてご紹介しました。クレーンを選択する場合は、作業現場・作業状況をよく確認して、性能に余力のあるクレーンを選択することをお願いします。

## [VOL.61 2005年夏を迎える前の点検・整備の話](#)

暑い夏に故障が発生しやすい箇所の点検・整備をご紹介しました。

## [VOL.62 NOx・PM法の話\(3\)](#)

NOx・PM法が施行され今年の9月30日以降、対象地域で継続車検が取れない車両がでてきていることもあり、3度目にはなりますがお話させていただきました。このところ対象地域外に使用の本拠を置かれたり、クレーン部や高所作業部を新しいトラックに載替することで、対策を取られているお客様がいらっしゃいます。また来年の4月から東京都と埼玉県でディーゼル車規制条例が強化されます。

## [VOL.63 走行用ブレーキの話](#)

走行用ブレーキの種類・特長・注意事項についてご紹介しました。ブレーキ回りのメンテナンスで重要なポイントは、ブレーキパッド・ブレーキライニングの残量点検とブレーキオイルの定期交換です。何度もお話していますが、ブレーキオイルの交換時期は1年毎ですのでご注意ください。

## [VOL.64 走行用ブレーキの話\(2\)](#)

VOL.63で走行用ブレーキについてご紹介した矢先に、ブレーキ回りのメンテナンスの不備が原因と思われる事故が起きてしまったこともあり、事故の概要を含め再度、走行用ブレーキについてご紹介しました。ブレーキ回りのメンテナンスを怠ると重大事故に繋がりますので、十分注意して点検・定期整備を行ってください。

## [VOL.65 移動式クレーンの感電災害の話](#)

今年の9月にクレーンの感電災害が起きたこともあり、災害の概要を含め電線との離隔距離、感電災害の防止、感電災害発生時の対処方法などご紹介しました。感電災害は人命に係る事故を引き起こすだけではなく、社会的に大きな影響を及ぼす災害ですので、十分に注意が必要です。

## [VOL.66 特定自主検査の話](#)

基礎系機械、フォークリフト、高所作業車など行わなければならない定期自主検査(年次点検)、特定自主検査についてQ&Aをまじえご紹介しました。

来年も国際サービ`システムを宜しく願います。

ご不明な点、分からない事等ありましたら是非ご相談ください。

